

公益財団法人日本スポーツ協会公認 茨城県スポーツ指導者協議会





第85号

令和4年9月15日

発行人

茨城県スポーツ指導者協議会会長照 沼ー美事務局 〒 306-0204

古河市下大野 1463-4 事務局長 鈴 木 義 夫 TEL·FAX 0280-92-4555 会員数 1,567 名 (R4.9.15 現在)



全県研修会(令和4年8月7日(日) 水戸市・JA グループ茨城教育センター)

プレーヤーを中心 とした指導方法

茨城大学人文社会科学部 教授 加藤 敏弘



スポーツの力 〜挫折と成功の軌跡〜

(一社) MAN 代表理事 中 山 由起枝



公益財団法人日本スポーツ協会公認 スポーツ指導者のために

資質向上と 活動の推進を

連帯感を深め組織的活動を

目 次

会長あいさつ	2
事業課長あいさつ	2
茨城県スポーツ指導者協議会功労賞受賞者あいさつ ・・・・ 2~	3
令和3年度収支決算報告書	4
令和 4 年度収支予算書	4
令和 4 年度本協議会事業計画書	5
(公財) 茨城県スポーツ協会加盟競技団体紹介 ・・・・・・・	6
茨城県スポーツ指導者研修会講演内容紹介 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
支部だより 7~1	0
協議会事務局便り ・・・・・・・・・ 1	0

惜しまず年度内の計画を進めて

れましては、

あいさつ



茨城県スポーツ指導者協議会 会長 沼 美

をおかけいたしましたが、おかげできました。併せて本協議会研修できました。併せて本協議会研修のご指導のもと、受講者の全面的のご指導のもと、受講者の全面的のご指導のもと、受講者の全面的のご指導のもと、受講者の ナウイルス感染者が発生しておりは一日、三千人を超える新型コロいたしました。たまたま茨城県内 ましたが、研修会実施にあたり、 者を対象にした全県研修会を実施 令和四年八月、県内全域の有資格 修会を実施いたします。その中で 更新時に関わるスポーツ指導者研 す。感染防止対策に、 ごとの研修会が計画されておりま ありませんでした。今後も各地区 らの新型コロナウイルス感染者は さまをもちまして研修会関係者か 「初の計画通り四会場において、 令和四年度の本協議会は、 度

たします。

ろしくお

い申

し上げ

ŧ

い、自身で出来うる自助努力を惜収束が一日も早く訪れることを願は、新型コロナウイルス感染症の いきましょう。 しむことなく感染予防に努力して 茨城県スポー ツ指導者協 議 会

スポーツ振興の根幹であるスポー

本協議会につきましては、

修会参加の際には、過分なご協力修会参加の際には、過分なご協力修会等の最新情報を取得され、積修会等の最新情報を取得され、積修のに研鑽されますようご期待いたしております。あわせてそれぞれの支部へのご協力を賜りますようお願いいたします。 これらの諸事情をご理解戴き、会員の皆様におかれましては 末尾でありますが、公益財団 ては、

びを申し上げます。

健勝のうえ、ご活躍のこととお慶

様におかれましては、

ますますご

j

ツ指導者協議会会員の皆

対し万全の対応をされますようご新情報に注目され、新指導体制に イデー 人日本スポーツ協会の発信する最 未尾でありますが、公益財団法 期待申し上げます。

事業課長あいさつ



水 貝

保

係団体などで組織を立上げているなく生涯学習課やスポーツ協会関

とのことです。

茨城県スポーツ協会 事業課長

微力ではございますが、どうぞよ として関わらせていただきます。 げます。この度、 うえご活躍のこととお慶び申し上 皆様におかれましては、ご健勝の (県スポーツ指導者協議会の 本協議会の一員

> 役割を担ってきました。にも寄与するものとして、大きなに資するとともに、自主性の育成 の獲得や責任感、連帯感の涵養等ツに親しむ機会を確保し、達成感 いるところでございます。の中核として、ご活躍いただいて提供し、それぞれの地域スポーツ ーツに関する最新の知識・情報をます。有資格者の皆様には、スポ 中学校の部活動改革が開始しまし た。運動部活動は、生徒のスポー 、指導者の育成に尽力されており さて、スポーツ活動においては、 有資格者の皆様には、

業等の本務に十分な時間を割り当いう側面が否めず、結果として授助務に依存して成り立ってきたと動務に依存して成り立ってきたとったで、運動部活動を巡る状況 向けた準備を進めており、関係すに検討会議を開催し、地域移行に現在、本県では、市町村を中心 てられない状況が生じています。 る担当部署は、学校指導課だけで

ポーツ協会としては、県及び、 指導者の確保があります。 多くの課題があり、その一つに、部活動の地域移行については、 クの整備を進めていくところです。 協議会と連携し、指導者人材バン 本県ス

> 導者と、指導者を探している学校す。このシステムは、スポーツ指 導者マイページでの「マッチング関連して、日本スポーツ協会の指 ものです。多くの指導者に登録 ・クラブ・少年団等を結びつける ていただければ幸いです。 登録」をお願いしているところで

の資質向上を図り続け、県民のス協議会には、本県スポーツ指導者できます。茨城県スポーツ指導者く環境は大きく変わることが予想くコースを取り巻してれからも、スポーツを取り巻 す。 していただきたいと考えておりま ポーツ振興に寄与するために邁進 スポーツを取り

どうぞよろしくお願い いたしま

茨城県スポーツ指導者協議会 スポーツ指導者功労賞

受 者

賞 紹

木 川 三枝子 和 之 (日立市) 県

北

支部

推

薦

中 央支部推 薦

坂 野 横 々 村 賀 禮律良 子 (ひたちなか市) (ひたちなか市)

受賞者あいさつ



ります。 導でいくのか、外部指導者主導で 外部委託の方向で進んでいると言 思っておりましたが、話を聞くと の時間を取るのが大変なのも分か 多すぎると言う事です。先生は翌 話していましたが、各中学校によ私が団長をしている団の指導者が 指導を外部にお願いする件です。活動に関しての話がありました。 う事でした。今後は学校との話し 日の授業の準備等があり、部活動 って指導内容、練習時間の違いが ると思いますが、子供たちの事を 今回、総会の席上で中学校の部 いによると思いますが、学校主 かなど、まだまだ問題はあ 何とかならないものかと かって

> 励みにスポーツ振興に取り組んで 告もありました。県北支部としま 会を開催予定です。今、役員で準 備を進めている所です。皆様の参 加をお待ちしております。 最後になりますが、今回の賞を

申し上げます。
夢ります。今後とも皆様方のご指
励みにスポーツ振興に取り組んで



鈴 木 三枝子

この度、令和四年度茨城県スポーツ指導者協議会功労賞を賜りまして、大変名誉な事と感謝申し上げます。また、推薦を戴きました茨城県スポーツ指導者協議会並び茨城県スポーツ指導者協議会並びきな皆々様に心より感謝申し上げきた皆々様に心より感謝申し上げきた皆々様に心より感謝申し上げる。

男出地区では中学校はもとより、高校でもバドミントン部の活り、高校でもバドミントン部の活力が行われていないところがあり、バドミントンをやりたくてもり、バドミントンをやりたくても方では高齢者から幼児まで幅広方があれば誰もが参加できるスポーがあれば誰もが参加できるスポーツの場です。

長していかなければと感じていま話を大切にし皆さんと一緒に日々成悩み難しさを感じていますが、対 公認初級障がい者スポーツ指導員 できるよう、日本パラスポーツ協会 実際に教室を始めると課題が多 させて頂けることとなりました。 かれて、バドミントン教室を担当 よりクラブ活動理念を聞き心をひ ブの前クラブマネジャー土田宏様 ントンの魅力と面白さ、技術を伝 の資格も取得しました。 より総合型地域スポーツクラブで トンコーチ3を取得後、 私自身、その人に合ったバドミ 動してみたいという想いがあ 滑川ファミリースポーツクラ 幅広く安全にバドミントンが 本スポーツ協会公認バドミン 私は以前

賜りますよう宜しくお願い致します。今後とも皆様のご指導を今後も活動していきたいと思って家族への感謝、初心を忘れずに



坂本 禮子

し上げます。顧みますと中学部活り、ご推薦頂きました中央支部関り、ご推薦頂きました中央支部関の、ご推薦頂きました中央支部関のでがある。

ると思っております。のは、指導者の何気ない言葉であ競技に長い間携わることができた動で初めて出会ったソフトボール

に速いボールが投げられますか」れていた私は「どうしたらあんな 参加者の中から投げ方の見本にさ球する速さにびっくり!たまたま なっております。 その『ひとこと』が簡単ではあり と質問すると「貴女も投げられる しての私に必要な声かけの一つと ない言葉となりました。指導者と ボールを続ける忘れることが出来 心に残る言葉となり、 に夢中にさせられた一言で今でも ませんでした。私がソフトボール よ」と簡単に言われました。でも 体選手成年男子ピッチャーの投 高校時代のバッテリー 将来ソフト 習会で

生涯選手生活を楽しもうと思っていましたがインカレ、インターていましたがインカレ、インターれてに向けて女性審判員育成が始まり、「茨城県のパイオニアを目債資格取得に挑戦し合格後、全国員資格取得に挑戦し合格後、全国大会に審判派遣された時には頭の大会に審判派遣された時には頭の大会に審加でき「いきいき茨城側側の国体った事、茨城県開催の二回の国体に参加でき「いきいき茨城ゆめ国のというでは、大会成功に全力を尽くした事が心に残る思い出となってもります。

す。 ますよう宜しくお願い申し上げま 今後とも皆様方のご指導を賜り

令和3年度収支決算報告書(令和3年4月1日~令和4年3月31日)

収入の部

(単位:円)

項	目		本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備 考
1. 会		費	1,400,000	1,697,737	297,737	430 名分
2. 補	助	金	200,000	200,000	0	茨城県スポーツ協会 (令和3年度)
3. 繰	越	金	467,846	467,846	0	前年度繰越金(令和2年度)
4. 雑	収	入	32,154	45,392	13,238	利息・返金・広告料
\triangle	94-		2 100 000	2.410.075	210.075	

支出の部 (単位:円)

項目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備考
1. 会 議 費	185,000	164,533	△ 20,467	
総会	35,000	26,556	△ 8,444	切手・事務品・飲料・会場使用・表彰・監査等
常任理事会	30,000	25,762	△ 4,238	切手・事務品・飲料・会場使用等
理 事 会	25,000	16,143	△ 8,857	切手・事務品・飲料・会場使用等
総務委員会	15,000	7,864	△ 7,136	切手・事務品・飲料・会場使用・手当等
研修委員会	40,000	59,510	19,510	切手・事務品・飲料・会場使用・手当等
広 報 委 員 会	40,000	28,698	△ 11,302	切手・事務品・飲料・会場使用・手当・版下等
2. 事 務 費	690,000	783,080	93,080	
旅費	150,000	192,500	42,500	各種会議等(総会・常任理事会・理事会は除く)
役 務 費	90,000	80,000	△ 10,000	会長・事務局長・事務局員
消耗品費	150,000	166,914	16,914	事務用品・コピー紙・ラベル・インク・その他等
食 料 費	30,000	15,618	△ 14,382	事務局・会計監査等
印刷コピー費	80,000	53,540	△ 26,460	封筒印刷・カード印刷・会議資料コピー等
通信費	140,000	178,998	38,998	切手・ゆうパック
備品費	50,000	95,510	45,510	ソフト・メモリー・付属品・ゴム印等
3. 事 業 費	550,000	525,845	△ 24,155	
会報印刷費	200,000	170,000	△ 30,000	会報第 83 号·第 84 号印刷
会報 発 送 費	240,000	254,352	14,352	会報第 83 号·第 84 号郵送
研 修 会 費	60,000	96,493	36,493	研修会(全県研修・地区研修)諸経費
派遣費	50,000	5,000	△ 45,000	研修会派遣・関ブロ会議派遣・全国会議派遣
4. 支 部 活 動 費	345,000	325,000	△ 20,000	
県 北 活 動 費	60,000	40,000	△ 20,000	実務研修→中止・支部会報
水戸活動費	30,000	30,000	0	普通救命講習→中止
中央活動費	70,000	70,000	0	中央地区研修・普通救命講習
鹿 行 活 動 費	85,000	85,000	0	鹿行地区研修・講演研修・鹿行だより
県 南 活 動 費	40,000	40,000	0	県南だより
県 西 活 動 費	60,000	60,000	0	県西地区研修
5. 負 担 金	10,000	0	△ 10,000	関東ブロックスポーツ指導者協議会
6. 雑 費	150,000	140,149	△ 9,851	手数料・発送作業・その他等
7. 予 備 費	170,000	81,752	△ 88,248	関ブロ準備委員会経費
合 計	2,100,000	2,020,359	△ 79,641	

収入合計 2,410,975 円 2,020,359 円 390,616 円 支出合計

なお、差引き残金は令和4年度本協議会収支予算書に繰り越しいたします。

収入の部

差引残金

令和4年度 収支予算書(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

(単位:円)

-							\
	J	項 目		本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
	1. 会		費	1,560,000	1,400,000	160,000	390 名分
	2. 補	助	金	200,000	200,000	0	茨城県スポーツ協会(令和4年度)
	3. 繰	越	金	390,616	467,846	△ 77,230	前年度繰越金(令和3年度)
	4. 雑	収	入	29,384	32,154	△ 2,770	利息・返金・広告料等
	-	승 計		2 180 000	2 100 000	80.000	

支出の部 (単位:円)

文中の助								
	項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考			
1.	会 議 費	170,000	185,000	△ 15,000				
	総 会	40,000	35,000	5,000	切手・事務品・飲料・表彰・監査等			
	常任理事会	30,000	30,000	0	切手・事務品・飲料・会場使用他			
	理 事 会	20,000	25,000	△ 5,000	切手・事務品・飲料・会場使用他			
	総務委員会	10,000	15,000	△ 5,000	切手・事務品・飲料・会場使用・手当他			
1	研 修 委 員 会	40,000	40,000	0	切手・事務品・飲料・会場使用・手当他			
	広 報 委 員 会	30,000	40,000	△ 10,000	切手・事務品・飲料・手当・会場使用料・版下他			
2.	事 務 費	680,000	690,000	△ 10,000				
	旅費	150,000	150,000	0	各種会議等(総会・常任理事会・理事会は除く)			
	役 務 費	90,000	90,000	0	会長・事務局長・事務局員			
	消 耗 品 費	150,000	150,000	0	コピー紙・ラベル・インク・事務用品等			
	食 料 費	20,000	30,000	△ 10,000	事務局・委員会・会計監査			
	印刷コピー費	70,000	80,000	△ 10,000	封筒印刷・カード印刷・会議資料コピー他			
	通 信 費	150,000	140,000	10,000	切手・ゆうパック			
	備 品 費	50,000	50,000	0	ソフト・メモリー・付属品・ゴム印・ICレコーダー他			
3.	事 業 費	570,000	550,000	20,000				
	会報印刷費	220,000	200,000	20,000	会報第85号・第86号印刷(表紙・裏面カラー)			
	会 報 発 送 費	260,000	240,000	20,000	会報第 85 号·第 86 号郵送			
	研 修 会 費	60,000	60,000	0	研修会(全県研修・地区研修)諸経費他			
	派 遣 費	30,000	50,000	△ 20,000	研修会派遣・関東ブロ会議派遣・全国会議派遣			
4.	支 部 活 動 費	464,480	345,000	119,000				
	県 北 活 動 費	96,600	60,000	36,000	県北地区研修・支部実務研修・支部会報2回			
	水 戸 活 動 費	70,000	30,000	40,000	水戸地区研修・普通救命講習			
1	中 央 活 動 費	92,160	70,000	22,160	中央支部研修・普通救命講習・支部便り2回			
	鹿 行 活 動 費	74,120	85,000	△ 10,880	支部講演研修・普通救命講習・支部便り2回			
	県 南 活 動 費	91,600	40,000	51,600	県南地区研修・支部便り2回			
1	県 西 活 動 費	40,000	60,000	△ 20,000	普通救命講習			
5.	負 担 金	10,000	10,000	0	関東ブロックスポーツ指導者協議会			
6.	雑費	140,000	150,000	△ 10,000	手数料等・発送作業等・その他			
7.	予 備 費	145,520	170,000	△ 24,480	関東ブロ研修宿泊及び実行委員会経費			
	合 計	2,180,000	2,100,000	80,000				

収入合計 支出合計 2,180,000 円 2,180,000 円 差引残金

令和4年度 本協議会事業計画書

1、方 針
1)地域住民のスポーツ活動のニーズに対応して、生涯にわたるスポーツ活動への協力と支援を通じてスポーツ指導者の社会的地位向上に努める。
2)資格保有者相互の親睦と連携に努めて、指導者として資質や指導力の向上を図り、スポーツ活動の推進に努める。
3)公認スポーツ指導者が、本協議会に会員入会(新規入会・会員更新)の促進を積極的に推進する。
4)地域総合型スポーツ活動への参画に努める。 (1)期 (2)会 (3)出 席者 令和5年3月下旬予定 未定 3名(照沼会長・鈴木副会長兼事務局長・大畠 顧問)予定 令和4年度全国スポーツ指導者連絡会議
 ①令和4年度第1回全国スポーツ指導者連絡会議全体会及び分科会(1)期 日 令和4年6月上旬予定
 (2)会 場 東京都・TKPガーデンシティ渋谷予定(3)出席者 2名(照沼会長・鈴木副会長兼事務局長)予定 目 標) 本協議会の組織充実を図る。 ①本協議会の組織体制を図り、本部事務局及び支部組織の充実に 努める。 2 ②令和4年度第2回全国スポーツ指導者連絡会議全体会及び分科会(1)期 日 令和4年12月上旬予定・午後1時開会~5時開会予定 ②市町村及び競技団体との連携・協調に努める。 ③有資格者の会員入会(新規入会及び更新入会)の促進を積極的に推進する。)更新研修会(全県研修・地区研修)を開催して、資質と指導力 東京都・TKPガーデンシティ渋谷予定 2名(照沼会長・鈴木副会長兼事務局長)予定 (2)会 場 (3)出 席 者 ③令和4年度公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者 表彰 更新研修会(全県研修・地区研修)を開催して、資質と指導力の向上を図る。 普及広報活動を充実させて、交流と情報交換を図る。 公益財団法人茨城県スポーツ協会及び市町村体育(スポーツ) 協会事業への協力体制を充実させる。 競技団体との連携強化を図る。 関東ブロックスポーツ指導者協議会の情報交換と連携協力する。 新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを順守して実施する。 令和4年12月上旬予定・午後1時開会~5時 閉会予定 東京都・TKPガーデンシティ品川予定 若干名(本協議会推薦・競技団体推薦・市町村 (1)期 (2)会 場(3)受賞者 ④令和4年度公認スポーツ指導者全国研修会

 (1)期 日 令和4年12月上旬予定・午後1時開会~5時 開会予定

 (2)会 場 東京都・TKPガーデンシティ品川予定
 (3)出席者 若干名(参加希望者及び受賞者) 事 業) 令和4年度公益財団法人茨城県スポーツ協会事業協力
①令和4年度茨城県スポーツ指導者研修会・全県研修会
(1)期 日 令和4年8月7日(日)午前9時25分受付・
午前10時開会〜午後2時30分閉会・2階前1研修室(R8/12/24 仮予約済)
(3)参加料 (4)参加定員 120名予定(二階大会議室80名・二階第1研修室40名)
(5)主 管 研修委員会 (6)運営委員 20名予定(本部役員・研修委員)及び茨城県スポーツ協会2名 令和4年度公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者表彰推薦者 (1)県北支部・推薦者なし (5)県南支部・推薦者なし (2)水戸支部・推薦者なし (6)県西支部・吉沢匡美様 (3)中央支部・坂本禮子様 (7)常任理事会・木村和美様 (4)鹿行支部・推薦者なし 令和4年度茨城県スポーツ指導者協議会表彰推薦者(功労賞) (1)県北支部・滑川和之様 鈴木三枝子様 (2)水戸支部・推薦者なし (3)中央支部・野々村律子様、横須賀良子様 坂本禮子様 (6)県西支部・推薦者なし (7)常任理事会・推薦者なし (4)鹿行支部・推薦者なし (5)県南支部・推薦者なし 令和4年度本協議会各種会議等開催計画 条和4年4月19日(火) 水戸市・茨城県水戸生涯学習センタ 一分館内二階会議室 期会 4回計画/年・令和4年6月15日 (水)・令和4年10月12日(水) 令和5年2月8日(水)・令和5年 3月22日(水)予定 水戸市・茨城県水戸生涯学習センタ 一分館内二階会議室 ②常仟理事会 期 \Box 県スポーツ指導者研修会・県南地区研修会 令和4年11月13日(日)午前9時25分受 付・午前10時開会〜F後2時30分開会 阿見町・本郷ふれあいセンター1階ポール (R43.2会場仮予約済) ③令和4年度茨城県スポー **会** 場 (2)会 2回計画/年・令和4年4月13日 (水)・令和5年3月1日(水)予定 水戸市・茨城県水戸生涯学習センタ 一分館内二階会議室 ③理 事 会 期 (3)参加料 (4)参加定員 (5)主 管 숲 (6)運営委員 令和5年3月25日(土)予定 古河市・古河市立中央公民館一階会 議室予定 ④会計監査 期 (4)令和4年度茨城県スポーツ指導者研修会・県北地区研修会(1)期 日 令和5年2月5日(日)午前9時25分受付・午前10時開会〜午後2時30分閉会(2)会 場 日立市・茨城県県北生涯学習センター3階多目的ホール(R4.3.00会場仮予約予定) 会員1,000円・未会員3,000円 100名予定 ⑤専門委員会 2回計画/年・令和4年10月27 日(木)・令和5年2月2日(木) 水戸市・茨城県水戸生涯学習センタ 一分館内二階会議室 (1)総務委員会 期 日 的ホール (R4.3.00 会場収予約プモ) 会員1,000円・未会員3,000円 100名予定 県北支部 16名以内(本部役員4名・県北支部役員12 名)及び茨城県スポーツ協会2名 (3)参 加 料 (4)参加定員 숲 (6)運営委員 3回計画/年・令和4年5日24日(火) (2)研修委員会 期 \Box (火) ひたちなか市・笠松運動公園陸上競技場大会議室 令和4年7月27日(水)・令和4年8月24日(水)予定 水戸市・茨城県水戸生涯学習センター分館内二階会議室 会 場 ・発行 10ページ(表紙、裏紙カラー印刷)予定 7月初旬予定 令和4年9月15日予定 6支部会員・県外会員及び新規入会会員 1.700部予定 숲 2回計画/年・令和4年8月中旬・ 令和5年2月下旬 笠間市・笠間友部公民館二階会議室 予定 (3)広報委員会 期 \Box 場 숲 ②会報第86号発行 10ページ(表紙、裏紙カラー印刷)予定 1月初旬予定 令和5年3月15日予定 6支部会員・県外会員及び新規入会会員 1.700部予定 4回計画/年・令和4年4月13日 (水)・令和4年5月17日(火) 令和4年9月13日(火)・令和5 年2月8日(水)予定 水戸市・茨城県水戸生涯学習センタ 一分館内二階会議室 ⑥事務局会議 期 日 3) 令和4年度関東ブロックスポーツ指導者協議会会議 ①令和4年度関東ブロックスポーツ指導者協議会宿泊研修会 (1)期 日 令和4年11月20日(日)~21日(月)内定 (2)会 場 茨城県水戸市・ホテルレイクビュー水戸 (3)参加者 35名予定(関東ブロック実行委員及び1都7 県若干名) 会 3回計画/年・6月15日(水)・ 8月24日(水)・10月12日 (水)予定 水戸市・茨城県水戸生涯学習センタ ⑦実行委員会 (関東ブロ) 期

②令和4年度関東ブロックスポーツ指導者協議会役員会・会計監

分館内二階会議室

(6)

茨城県スポーツ協会 加盟競技団体紹介 (一社) 茨城県バスケットボール協会 小 育成部U12マネージャー 室



や指導の構築を目的とし、全国各に通用するバスケットボール環境日本バスケットボール協会が世界 ジャーという役割もさせていただ属しU12育成センターのマネー 属し世12育成センターのマネースケットボール協会育成部に所 12、U1、U16と各カテゴリーに都道府県で行われております。 U おいてその年代に合った指導を一 いております。この事業は(公財) しておりますが、(一社) 茨城県バ ボールスポーツ少年団で指導者を 導システムで行っておりま 12 戸市内のミニバスケット センターを通して

ダル獲得出来たように、夢みる子 ちに指導している状況とは違い、 どもたちの背中を少しでも後押 バスケットボール日本代表が銀メ 2020東京オリンピックで女子 を通して私自身も共に学び成長 **鴠においた指導は選手達の成長「世界に通用する個の育成」を念** 来れば幸いです。 て行ける場と感じております。 私にとって自チームで子どもた



茨城県空手道連盟 高 昇

を一人で演じ、その完成度を竟っ敵との攻防を想定した一連の動作対戦する「組手競技」と、多数の対戦する「組手競技」と、多数の実際の相手と一定のルールに則り 道スポーツ。という領域が花り、水伝統に革新を重ね、今や 形競技」の2種類があります。 空手道は、 武道 が花開こ

普及してから空手道として飛躍的 普及してから空手道として飛躍的 普及してから空手道として飛躍的 普及してから空手道として飛躍的 さて、 沖縄伝来の唐手が本土に

自他共存の精神を持ち合わせるこ活を営んで行く上で、人間尊重と時代を担うべき青少年が社会生 していかなければならない中に とは非常に重要と思います。 育、徳育、体育をバランス良く施 中学校における体育授業 知

> いつつ、健康づくりや生きがいづ弛まぬ鍛錬を通し強靭な心身を養社会性を養う武道として、平素のに発揮し、規律、礼節を重んじ、年道の意義と社会的有用性を大い手道の意義と社会的有用性を大い 当連盟は、昭和40年12月に発足が取り組んでいるところです。う、連盟内に推進委員会を立ち上に空手道を採用していただけるよ へる今日に至って、空 昭和40年12月に発足

いと願っ を促し成長 を成長 をの健や くり等の そしてま 環として、 生涯スポ ーツの一





(一社) 茨城県卓球連盟 綱 Ш 副会長 正

高齢化社会に対応する ラージボール卓球の紹介

とと思います。超一流選手の卓球を連想されるこ ん、早田ひなちゃん、といった卓球といいますと、伊藤美誠ち

、誰にでも手軽に卓球を楽しめしかし最近の高齢化社会を迎え

方々の 「ラー 注目を集めていま -ジボー i 卓 が多く 0)

ち合ってもボールのスピードが遅バーしか使えないので、その分打えるラバーも変化が少ない表ラえるラバーも変化が少ない表ラーで、重さは0.5g軽い2g、ネットニ、重さは5g軽い5g、ネットニールは普通より2m大きく4 も十分に楽しめるように工夫されく、ラリーが続き、初心者の方に ています。

全日本ラージボール卓球選手権大令和4年の2月には、水戸市で開催されるようになりました。 ジボール卓球大会の2つに分けてボール卓球選手権大会、全国ラー 多くなり、 されています。途中から参加者が名称変更され継続して大会が開催 止になってしまいました。 念ながら「コロナ」の影響 会が開催される予定でしたが、 本ラージボール卓球選手権 会をスタートに、 年の第1 ラージボール 回全国マスター 大会は、全日本ラージ 草球も、 1 9 9 9 8 年全日 - ズ卓球大 1 大会と 9 8 8 中残

レーをテレビ 手の方々のプ も「ラージボ 等で楽しみな がら、是非と



ようか。 はいかがで₂ 楽しんでみて ル卓球」を

会和四年度 茨城県艾尔——ツ指導者

全果研修会 令和四年八月七日

広報委員長

君和田 治 也

明を受けました。

でいかなければならないと言ってでいかなければならないと言ってそれの変化を説明され、統制の緩和・の変化を説明され、統制の緩和・の変化を説明され、統制の緩和・だ77年足らず、世界中でスポーツだ7年足らず、世界中でスポーツに対する考え方が多様化し激変する時代の中で、スポーツ指導者は常に学ん中で、スポーツ指導者は常に学んでいかなければならないと言って

、ました。

具体的なトレーニングの8原則具体的なトレーニングの8原則具体的なトレーニングの8原則具体的なトレーニングの8原則具体的なトレーニングの8原則具体的なトレーニングの8原則具体的なトレーニングの8原則

具体的に加藤先生が指導されているバスケットボールの指導の視点とコミュニケーションに関する点とコミュニケーションに関するがあいるバスケットボールの指導の視いるバスケットボールの指導の視いるバスケットボールの指導の視いるバスケットボールの指導の視いるが、

最後にコーチングの基本姿勢に見逃さない子どもの良くできた瞬間をれる事、子どもたちの声なき声を耽る事、子どもたちの声なき声をしるように発問する事をが自分で気づけでした。

常に良かったと思いました。った言葉で聞くことが出来て、非すべて体験したことを熱のこも

東北支部を対象を表現しています。

梅村恒

雄

茨城県スポーツ指導者協議会の 第本三枝子さんのご両名が功労賞 の活躍をご期待しています。 で活躍をご期待しています。 一つ和四年度の総会は、久しぶり で活躍をご期待しています。

コング」を実施しました。 村田孝二先生は、現在合気道八段、日本健康スポーツ連盟生涯スポーツ連盟生涯スポーツをお順 で、NPO法人KNOW理 事長として活躍されており、今回 は背骨コンディショニングをお願 は背骨コンディショニングをお願

参加者から「身体への大きな負荷を感じずに取り組むことができ、中・長期プログラムに沿っき、中・長期プログラムに沿った。今後も会員の皆様に関心を持た。今後も会員の皆様に関心を持た。今後も会員の皆様に関心をおれる実技研修会を計画していました。お陰様で令和三年度に計画しました県北支部事業もコロナ禍しました県北支部事業もコロナ禍しました県北支部事業もコロナ禍しました県北支部事業もコロナ禍の大きな負

今年度の総会議案は、令和三年した。心より御礼申し上げます。の報告で無事終了することが出来まで支援ご協力により一部SNSでご支援ご協力により一部SNSでご支援ご協力により一部SNSで

太

令和四年度の事業計画につきましても、役員一同知恵を絞って会員の皆様に興味ある研修会などを 員の皆様に興味ある研修会などを 計画していきます。多くの会員の 皆様に参加をお願いします。令和 北生涯学習センターにおいて、県 北生涯学習センターにおいて、県 北生涯学習センターにおいて、県 北生涯学習センターまつり」や に日立さくらロードレース」の給 水運営協力、支部会報「あみ~ご」 大十号・六十一号を発行し情報の

二先生による「骨盤コンディショ

願いし報告といたします。 結びに、新型コロナウイルスは、 が感染が拡大する状況になってい で感染が拡大する状況になってい で感染が拡大する状況になってい で感染が拡大する状況になってい が感染が拡大と収束を繰り返し二年以 上続いておりますがここにきて再 とって益々ご活躍されます年とな ります事をご祈念申し上げ、更に が感染が拡大と収束を繰り返し二年以 になっていきます。

水戸支部

加藤木

すえ子

拡大防止のため行動が制限され、もなる新型コロナウイルス感染症令和四年度の、春先は三年目に

感じていますが、今年は梅雨が短技場にも活気が戻って来たようにり、体育館にもグラウンドにも競 練習さえできない時期でした。どの競技でも大会の延期や中止 止対策をして競技ができる様にな く六月から連日猛暑日になるな 月を過ぎた頃から、様々な感染防 熱中症が心配な夏になりまし 止

ましょう。そして水分補給を頻繁し、徐々に暑さに身体を慣れさせめたら、運動の強度や時間を調整をするときは、気温が上がりはじ しょう。 ゃなくアウトにして熱を逃がしま 気性の良い服装で、上着はインじ ず体温が上がってしまいます。 多く発生しています。身体が暑さ に慣れていないと上手に汗をかけ 暑い環境で、 熱中症は急に暑くなったときに 帽子で日光をさえぎり、 気温が上がりはじ 通

対策は夏だけでなく五月でも十月するうえで暑さ対策、熱中症予防温暖化が進むなか、スポーツを でも大切な事だと思います。 令和四年度行事計画

二十日、 水戸地区研修会を、九月 にて開催しました。 一十日、水戸市上中妻市民センタ水戸支部令和四年度総会を四月 Aグループ茨城教育センターで 万四日に

急救命講習会を、十月十六日、水大により開催中止になりました救大和三年度に新型コロナ感染拡 催しました。

> す戸 市上 一中妻市民センター で 行 1 ま

ので、暑さ対策も忘れずにスポー九月とはいえ暑い日が続きます ツの秋を楽しみましょう。

支 部

辺 吉

光

指導、活動もままならず苦悩され止対策を強いられ、いつも通りのれましては自粛、及び、感染症防れましては自粛、及び、感染症防をでいる。 う。のか見守っておられることでしょす。どのような体制で運営されるす。 来年度から大幅に見直され、対応中学生、高校生の部活動の改革、また、最近よく報道されている してくれる指導員を募っていま ていることとお察し申し上げます。

ているところです。に予定されており、準備に着手しに予定されており、準備に着手し開催の県南地区研修会が、十一月

大で出来ないこともありまして、が、新型コロナウイルス感染症拡ずに迷いさまよい歩んで来ました ても、どんな活動をしたのか記憶せん。それ以前の過去を振り返っ地区研修会以外に活動出来ていま うとしています。右も左も分からる形でスタートして、二年になろ にありません。 、私を含めほぼ全員が新任とな昨年、県南支部役員の改選時期 どうしたらい Ò 0) か、 どうす

> モチベーションを向上 させ、

ポーツ協会主催の「テーピング講会1」つい最近、同じく石岡市ス催の「AED及び普通救命講習昨年、石岡市スポーツ協会主 習会」を個人で受講しました。 このような講習会を取り入れ た

ば何事も前に進みません。 人達の賛同、支援、協力が無けれません。何も進みません。沢山の 一人でもがいていても何もでき

の指導員の皆さんにお願いしていにも極力行き渡るように県南支部今、各市町村に万遍なく、種目別議会規約にて制約はありますが、議会規約にて制約はありますが、 るところです。

教授を受け賜わりたく、れましても、ご指導、ご ましても、ご指導、ご鞭撻、ご 県協議会事務局、他支部におか 宜しくお

活

らいいのではないか。 しかし、ここで気付きま す。

の半分にも達していません。の方は他支部よりも少なく、定員の月の方は他支部よりも少なく、定員の月の上のの方は他支部のの一を占める大所会員全員の三分の一を占める大所会員をはしていません。

同を切にお願いいたします。の皆さんのご支援とご協力とご賛と活性化の為、県南支部の指導員県南支部のモチベーション向上 ・申し上げます。



県西支部

事 務 局 康

雄

60名でした。未連絡者が60名もいは、役員合わせて21名の出席に対は、役員合わせて21名の出席に対は、役員合わせて21名の出席に対は、役員合わせて3名の出席を当日を頂きました。県西支部総会始の名でした。 をお知らせい 指導者協議会県西支部の総会を、22日、3年ぶりに茨城県スポーツ動制限も解除された令和4年5月 ることは非常に残念です。 下妻市千代川公民館で開催しまし 各市町村で感染者数が減少し、 減少し、 行場界内及び

た。令和4年度の事業計画、収支 報告、会計監査報告を行いまし 地区研修会は開催しました。決算 地区研修会は開催しました。決算 をは令和3年度の事業報告(支部 を) コロナ第7波が発生し、連日テレる時点で(8月9日)オミクロン計画ですが、この会報を作成して認されました。令和4年度の事業 過去最高を更新し、 茨城県の感染者数が 各市 町 7村も同

双急救命講習会を予定していまし 消防署の方から連絡があり、 A E

救急救命講習参加希望者21名にははどの様にしているのか?AED 収支予算ですが、県西支部としハガキで中止連絡をしました。 座学講習は可とのこと。 なりました。AED救急救命講習、 は出来ないとのこと。但し1時間 時間講習カード発行は日曜日に いは活動中止との事と 他の支部

革のことが話題になりました。中で出席者会員より現在問題に中で出席者会員より現在問題に中で出席者会員より現在問題にの支部はどの様にしているのか?の支部はどの様にしているのか?然会案内・講習会等での切手、ハ総会案内・講習会等での切手、ハ て前期に3万円支給されますが、

指導に日本スポーツ協会の指導者協議会の会員がどう動くか県導者協議会の会員がどう動くか県が間に載っているが5月現在、指 新聞に載っているが5月現在、指割として全国での移行を目指すとりて全国での移行を目指すとなる。日間として全国での移行を目指すとは、どの様に対応していくのか? 体・企業に移す」とのこと。茨城度までに公立中学校から地域の団「休日の運営主体を2025年 出来るとは思えない。県スポーツいるようになっているが、簡単に 資格取得者を充てる事を期待して 県スポーツ指導者協議会として こ思われる。該当する生徒 会も県教育委員会も初めてのこ

> 支部総会で話し合いがもたれたこ決しそうに思えない。以上、県西 とを載せました。

五十嵐野務局長 長 雅

晴

ロナ感染者が以前より倍増し、凝らしての指導をしている中、 ていると思われます。 威を振るっている状況に困 それぞれの競技に於いて、工夫を 導者の皆様 かれましては 留窮をし 猛 コ

す

体育館に於いて、総会が開催されました。出席は、会員304名に対し、出席者11名、欠席による委任状59名、議長委任234名で類催されました。総会での報告事開催されました。総会での報告事職告・収支決算報告、令和3年度事業計画・収支決算報告、令和3年度事業計画・収支決算報告、分配3年度事業計画・収支決算報告、会員304名 体育館に於いて、総会が開催され4月16日に、ひたちなか市松戸業予定をお知らせ致します。中央支部の事業報告と今後の事大変ご苦労さまです。 ました。

発足、これまでに3回の会議を開催し、講師として水戸地区救急 普及協会より3名の指導者を招 き、参加者15名受講しました。ま 声市消防署から受領しました。 定 、今年から新しく広報委員会を た、支部独自の広報誌を発行する た、支部独自の広報誌を発行する た、大部独自の広報表を 治、今年から新しく広報委員会を 為、今年から新しく広報委員会を 為、今年から新しく広報委員会を 為、一方の表表を 、一方の会議を開 き9月末に創刊号の発行を予定で

> き、より支部活動に役立てたい の会員に中央支部活動をご理解 いで活動しております。 思頂

議室、時間は、12時受付開始です。は、笠松運動公園・陸上競技場会ます。10月30日開催予定、会場開催する中央支部研修会を予定し開金の事業活動は、2年に1度 皆さまのご参加をお待ちしていま

です。皆さまご期待ください。 祈りします。 今後も会員の皆様のご活躍をお

鹿行支部

部 田

昌

和

町村に任されているように感じる。に応じた形でやって下さいと、市がはっきりしない中、地域の実情移行へと向かい始めている。内容現在の中学校の部活動は、地域 と同日に研修会として、 の地域移行について」)地域移行について」鹿行地区の5同日に研修会として、「部活動そこで鹿行支部では、支部総会

> し合いをもちました。 所より参加をいただき、

> > 話

係者と話し合って欲しい。 法で地域に移行していくのか、関意見としては、行政がどんな方 スポーツ少年団が受け入れ てく

ばかりになってしまった。生も入れていたはずだが、スポーツ少年団発足時は れるのが良い。 は、 、 小学生 生

て生涯スポーツに展開してはどう総合型スポーツクラブを拡大しボランティアでは無理だ。 てはどうか。 指導者有志がクラブを造ってみ 企業の協力はいただけないのか。

うか。 んに行われ たに行われる環境をつくってはどこれを機に地域でスポーツが盛

で活用して欲しい。等たくさんの中には優秀な指導者が多数いるのであり、指導者の養成と年配者のであり、指導者の 意見が出された。

の楽しみ、おもしろさを得るため の目的は勝つことではない。最高 の目的は勝つことではない。最前 り組み、勝負にこだわらなければ 手と仲間と切磋琢磨し、真剣に取 手と仲間と切磋琢磨し、真剣に取 がし、日々のトレーニングで相 にもフェアプレーが必要だ。そし **性を高めることが大切だ。**

全国中学生のラクビー大会での 森喜朗会長は「ラ つことでは

V,

練

習を通して心と体をつくる

ことだ」と話された事が心に残っ

いる。

引用] ジャパン54号 部スポーツ

が信頼関 さを併せ しれませ 存在かも いた につなる 信頼関 優し



6 5 4

子の育成』が いるという。 ② 子どもの立場 があるよう。 発育発達の個人差に配慮する。 こを褒め自信につなげる。

つ いつも元気で楽しい雰囲気をつくる。 この発達や社会性の獲得にも配慮する。 来るようになった、上達したこ 叱ってばかりいる指 導者

皆様のご投稿を お待ちしております!

スポー

ツをやらなくなるの

は

大き

、スポーツも部活動の

成

長期に

子どもの減少傾向も

動の人数ももあるものなってしま

増々心身が弱くなってし

から迎えに来てくれとメー

バスになり、

熱中症

イが心

が入だ

子ども達は学校統

合でス

なマイナスである。

'の育成』が教育界でも『主体的に取り組む子、

子、

る 7

叫

ば 考 れ え

子どもの立場になって考え、やってみる。遊びながら体力や運動能力を向上。

上。

【投稿募集連絡先】

〒 306-0204 茨城県古河市下大野 1463-4 TEL 0280-92-4555 FAX 0280-92-4555

茨城県スポーツ指導者協議会 担当・事務局長

協議会事務局便

△本協議会事務局便りは、会員皆様へ新しい情報を事前 に発信いたします。

◎ 令和4年度茨城県スポーツ指導者研修会のお知らせ

(1)全県研修会

令和4年8月7日(日)に実施しました。 水戸市・JAグループ茨城教育センター 104名参加で終了しました。 時 \exists 参加者

(2)水戸地区研修会

令和4年9月4日(日)に実施しました。 水戸市・JAグループ茨城教育センター 日時 101名参加で終了しました。 参加者

(3)県南地区研修会

令和4年11月13日(日) 阿見町・本郷ふれあいセンター 148名で9月15日現在に残り2名受付中です。 時 場

申込者

(4)県北地区研修会

令和5年2月5日(日) 日立市・茨城県県北生涯学習センター 時場 71名で9月15日現在に残り9名受付中です。 申込者

※申し込み受け付けは先着順で、定員になり次第締め 切りになります。

◎茨城県各市町村別有資格者・会員人数のご紹介

/1 / 1目 - ルナ・カワ ワ ナナナ		会 員	市町村	有資格	会 員
常陸太田市 日立市 高萩市 北茨城市	6 1名 2 2 8名 2 6名 2 7名	32名 113名 13名 15名		1名 1名 1名 345名	
(2)水戸支部1市 水戸市	149名	170名	合計	449名	170名
(3)中央支部11市町 ひたちなか市 2 笠間市 那項市 小美玉市 常陸大宮市 茨城町	5 1 夕	1 1 5 名 3 2 名名 4 6 名名 3 7 名名 1 8 名 1 3 名	大姚里子 城大東 東 下町町 村市 計	112名 12名名 16名名 93名名 686名	36名 3名
	3 7名 6 7名 5 8名	22名 32名 22名	潮来市 鉾田市 合計	17名 44名 223名	4名 25名 105名
(5)県南支部14市町 つくば市 つくばみらい市 牛久市 取手市 守谷市 石岡市 土浦市	1403 1403 1403 1403 1403 1403 1403 1403	1 4 5 3 4 4 5 3 6 4 5 5 0 3 8 5 5 8	稲敷市 阿見町 利根町 河内町	87 45 87 42 43 43 43 43 43 43 43 43 43 43 43 43 43	16名 31名 13名 4名
(6)県西支部 1 1 市町 1 古下東東市 下坂総川西 常総川西 院施西市	17名 33名 31名	5 1 名 1 6 名 1 3 名 1 2 名 3 4 名 4 7 名	結八境五小久合 市町町市市 町町市市市	4 4 4 4 1 9 4 2 7 4 4 4 4 4 7 7 4 7 7	2 1 名 9 名

私は、9月末頃に録証が送られるる に案内が見 分かり ためHPで調べてみると、 す。 7効料の ·続きの案内が届きません。 受講して1年になるのに、 日に更新研修を受講しまし そのため、20 ました。そして、 な 送られるそうです。 届きましたが、 いと送付されな 2022年9 に届くでし ń れば 9月 2 0 2 1 ん。 きっ 年8 月 た。 30 月 日の

すので、

皆様の忌憚のな

ご意見をお寄せ頂きた

次回の会報八十六号発行は

令和五年三月十五日(予定)

なるよう努力してまいり

ŧ

心から感謝申し上げます。 たり皆様に原稿執筆を賜り

ご愛読いただける会報と

ス 公認スポーツ指導者 登録手続きにつ 般 資格 61

て

公認

17

八十五号会報発行

http://www.ibaraki-sports.or.jp/

します。 もう少し早く手続きをお不安材料が一つ消えまし 願た いが